平成31年度　学　校　基　本　調　査

学　校　調　査　票　（義務教育学校）

―平成31年5月1日現在―

（様式第27号）
統計法に基づく基幹統計調査　秘

政府統計　統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

都道府県番号	学校調査番号	
		B

義務

1 学校の所在地	〒　（市区郡）　（町村）　（番地） 電話（　　）　　）	2（フリガナ）学校名	義務教育学校 分　校

	所在地の市町村番号	3 設置者別	4 本校分校別	5 へき地等学校指定の有無（公立のみ）	6 小中一貫教育の施設形態
		11 国立 21 都道府県立 22 市（区）立 23 町立 24 村立 25 組合立 31 私立	1 本校 2 分校	1 指定なし 2 特別へき地 3 準へき地 4 1級へき地 5 2級へき地 6 3級へき地 7 4級へき地 8 5級へき地	1 施設一体型 2 施設隣接型 3 施設分離型 4 その他
※1010		該当する項の番号を記入する。	該当する項の番号を記入する。	該当する項の番号を記入する。	該当する項の番号を記入する。

報告者	
校長氏名	
取扱者氏名	

「15」の複式学級と特別支援学級の学級種別の番号

複式学級	番号
2個学年複式	2
3　〃	3
4　〃	4
5　〃	5
6　〃	6

特別支援学級	番号
知的障害	1
肢体不自由	2
病弱・身体虚弱	3
弱視	4
難聴	5
言語障害	6
自閉症・情緒障害	7

7 教員数

	男女別	本務者（休職者等を含む。）校長	副校長	教頭	主幹教諭	指導教諭	教諭	助教諭	養護教諭	養護助教諭	栄養教諭	講師	計	（再掲）負担の教員 市町村費	兼務者（休職者等を除く。）校長	副校長	教頭	主幹教諭	指導教諭	教諭	助教諭	養護教諭	養護助教諭	栄養教諭	講師	計	（再掲）負担の教員 市町村費
※2010	男																										
※2020	女																										

8 職員数（本務者のみ。）

	負担法による者（公立のみ）a 事務職員	学校栄養職員	「7」以外の教員	事務職員	学校図書館事務員	養護職員（看護師等）	学校栄養職員	学校給食調理員	学校用務員	警備員・その他	計	（再掲）左記aのうち学校図書館事務従事者	負担法による者のうち休職者 事務職員	学校栄養職員
※2010 男														
※2020 女														

9「7」の本務者のうち休職等教員数（再掲）

	校長・副校長・教頭・主幹教諭・指導教諭・教諭・助教諭・講師 休職 教員組合事務専従者（公立のみ）	職務上の負傷疾病	その他	育児休業	養護教諭・養護助教諭・栄養教諭 休職 教員組合事務専従者（公立のみ）	職務上の負傷疾病	その他	育児休業	計
※3010									

10「7」の本務者のうち教務主任等の数（再掲）

	教務主任等 教務主任	学年主任	保健主事	生徒指導主事	進路指導主事	司書教諭	含監	計	特別支援学級担当教員 特別支援学校 教諭免許状所有者	特別支援学校 教諭免許状非所有者	計
※3010											

11「7」の本務者のうち指導主事等の数（休職者を除く。）（再掲，公立のみ）

	指導主事	教育委員会事務局等勤務者・その他	本人学校派遣留学者・海外日
※3010			

12「7」及び「8」の本務者のうち産休代替教職員数（再掲）

	産休代替教職員 副校長・教諭・助教諭・主幹教諭・講師	養護教諭・養護助教諭・栄養教諭	事務職員	学校栄養職員	育児休業代替教員 副校長・教諭・助教諭・主幹教諭・講師	養護教諭・養護助教諭・栄養教諭	計
※3010							

13 私費負担の職員数（国・公立の本務者のみ）

	事務職員	学校図書館事務員	給食職員	その他	計
※3010					

14 学校医等の数

	学校医（内科・耳鼻科・眼科医を含む）	学校歯科医	学校薬剤師
※3010			

15 学年別学級別児童・生徒数

学級区分			学級種別	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	7学年	8学年	9学年	計
単式学級	1組	5010	1										
	2組	5020	1										
	3組	5030	1										
	4組	5040	1										
	5組	5050	1										
	6組	5060	1										
	7組	5070	1										
	8組	5080	1										
	9組	5090	1										
	10組	5100	1										
	11組	5110	1										
	12組	5120	1										
	13組	5130	1										
	14組	5140	1										
	15組	5150	1										
	小計												
複式学級		5260											
		5270											
		5280											
特別支援学級		5410											
		5420											
		5430											
		5440											
		5450											
計（単式学級，複式学級及び特別支援学級の児童生徒数合計）	計	※5810	9										
	計の内訳―再掲 男	※5820	9										
	女	※5830	9										

16「15」の児童生徒数のうち帰国児童生徒数（再掲）

平成30年4月1日から平成31年3月31日までに帰国した児童生徒数

	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	7学年	8学年	9学年	計
※4010										

17「15」のうち外国人児童生徒数（再掲）

1～6学年	7～9学年

18 二部授業の学級数・生徒数・教員数（公立の後期課程のみ）

学級数	生徒数	担当教員数 本務者	兼務者

1　本校と分校（正規の手続を完了したもの。）は，別々に調査票を作成する。分校の調査票は，本校で取りまとめて校長から提出する。
2　数字は，□□□ の中に一字ずつ，右側につめて記入する。
3　「計」欄があるところは，必ず検算する。
4　「15」欄の記入方法は，手引の説明をよく読むこと。また，学級の設置の届出をしているが，5月1日現在在籍児童生徒がいない場合は，その学級の当該欄に □N と記入する。

文　部　科　学　省